

本マニュアルは、学生の皆さんがキャンパスへ登校可能になった場合に適用するものです。

ただし、1 (7)～(9)、2 (1)については、登校禁止期間中も共通する内容ですので遵守してください。

2020年6月22日

兵庫県立大学神戸情報科学キャンパス学生の皆さん

神戸情報科学キャンパス危機管理対策本部

キャンパス利用時および通学等の対応マニュアル

本マニュアルは、新型コロナウイルス感染症による学生の皆さんの健康被害を抑えるとともに、学内の感染拡大を防止するため、キャンパス利用時や通学等のほか日常生活に関する留意事項を記載しています。

1 感染防止意識の向上

(1) 体調管理の徹底

毎朝必ず検温を行い、発熱等の風邪症状が見られる時は、キャンパスへの登校を控えてください。また、登校後に発熱症状等が現れた場合は、速やかに帰宅して療養してください（「感染が疑われる場合等の対応マニュアル」P 1を参照）。

日頃から十分な睡眠、食事を取ることを心掛け、体調管理に努めてください。

(2) マスクの着用・手洗い又はアルコール消毒・咳エチケットの徹底

登校直後、まずは流水と石けんによる手洗いを行ってください。登校時及びキャンパス滞在期間中はマスクを着用するとともに、教室の移動時や食事の前、キャンパス内で多数の人が集まる場所へ滞在した後等、こまめに流水と石けんによる手洗いを行ってください。また、各階エレベーターにアルコール消毒液を設置しているので、適宜アルコール消毒を心掛けてください。また、咳エチケット

(①マスクを着用する、②ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う、③袖で口・鼻を覆う)の実施を徹底してください。

(3) 換気の実施

本キャンパスは、全館24時間換気システムが導入されていますが、教室・研究室の扉はできるだけ開放する等、室内の空気が滞留しないようにしてください。

(4) 着席時の留意点

可能な限り他の学生と間隔（2m程度・お互いの手を伸ばして届かない程度）をとって着席するよう心掛けてください。また、授業終了時には、使用した机・

椅子・備品の消毒を行ってください。

(5) 昼食時の密集・密接の回避

昼食時は、対面ではなく横並びに座ることを基本とし、密集・密接の回避を心掛けてください。

(6) 公共交通機関における3密の回避

電車やバス等の公共交通機関を利用して通学する場合、3密（密閉・密集・密接）が重なることにより、通学中における感染の発生・拡大のリスクが高まることから、通勤ラッシュの時間帯を避けて通学する等、各自がその段階で取り得る限りの感染防止対策（マスクのほか、手袋等を装着する等）、を取ってください。

(7) 海外渡航の禁止

本学では、感染症危険情報のレベルが2以上となった国・地域への渡航はとりやめることと定めており、現在、外務省は全世界を対象に感染症危険情報レベルを2（不要不急の渡航は止めてください）以上に引き上げているため、全ての海外渡航を中止してください。

(8) 国内移動・イベント等の開催及び参加の自粛

国内旅行（移動）は必要最小限に抑え、原則自粛してください。また、3密が懸念されるイベント・課外活動・会合等の開催及び参加を自粛してください。

(9) アルバイトに関する留意点

不特定多数の接客を主とする飲食店等のアルバイトは、感染リスクが高まるため避けてください。

2 その他留意事項

(1) 情報の収集・提供

大学ホームページ、ユニバーサルパスポート、学内掲示板等において、大学から随時新しい情報を提供していくため、常に情報の収集に努めてください。